

# 平成25年度当初予算のポイント

※ 事業名のページ番号は資料3「平成25年度当初予算主要事業」の掲載ページを表す。

## 1 予算編成の基本的な考え方

平成25年度当初予算は、市税収入が2年連続で減収となる見込みなど、大変厳しい状況にあることに加え、土地開発公社解散に伴い無利子貸付金が皆減となったことから、前年度比3.2%減となりました。

そうした中、公共事業費については、国が「15か月予算」の考え方で緊急経済対策を実施することに対応して、平成25年度当初予算が平成24年度2月補正予算と一体的に実施されるものとして編成した結果、その規模は4.6%増と、2年ぶりに前年度を上回ることとなりました。

また、平成25年度当初予算は、本市の基本コンセプトの実現に向けた、これまでのまちづくりの基礎・基盤を踏まえ、「世界に誇れる『まち』の実現に向けた取組を加速させるための予算」と位置付けています。

まず、「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けて、平成25年度には、広島高速3号線・東広島バイパス・可部バイパスや二葉の里土地地区画整理事業などが完了し、また、広島駅南口周辺地区市街地再開発事業や白島新駅の整備が本格化するなど、まちの姿が目に見えて変わっていきます。さらに、西風新都の全体計画や公共交通体系づくりの基本計画など、将来のまちづくりの設計図を描くこととしています。

次に、「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けて、雇用や福祉、教育などの市民生活に身近な分野での政策を一層充実していきます。具体的には、組織体制を充実した上で、国等と連携した雇用政策の推進を図ります。また、市民が自らの住む地域に愛着と誇りを持ち、将来にわたって安心して暮らせるまちを実現していくためには、住民の心が通い合う地域社会を再生していくことが不可欠です。そうした観点から、高齢者が安心・安全に暮らせる仕組みづくりや子ども・子育て施策の充実強化、さらには、いじめに関する総合対策などを推進します。

最後に、「平和への思いを共有するまち」の実現に向けて、平和市長会議総会を開催するとともに、ニューヨーク、ジュネーブに続き、国連ウィーン事務所においても、被爆の実相を伝える常設展示を行うこととしています。

このように、限られた財源の中、引き続き事務・事業の見直しに取り組みつつ「選択と集中」を推し進めることで、現在の広島市に真に求められる施策について、重点的に予算配分しました。

## 2 予算の重点施策

### 「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けた取組

#### 都市機能の充実強化

##### 1 「楕円形の都心づくり」の推進

- ・ 広島駅南口周辺地区市街地再開発の推進 (P79, 80) 30億3,810万円  
Bブロック・Cブロック市街地再開発への補助
- ・ 広島駅新幹線口地区整備の推進 (P81) 2億7,990万円  
二葉の里土地地区画整理事業への補助
- ・ 広島駅南口広場の再整備等に係る検討 (P92) 900万円  
広島駅南口広場の地形測量等
- ・ 広島駅自由通路等整備の推進 (P100) 13億6,540万円  
南口と新幹線口を結ぶ自由通路・ペDESTリアンデッキの整備及び新幹線口広場の再整備

## 2 地域ごとの特性や将来性等を踏まえた地域づくり

- ・ 段原再開発事業（P82） 7,396万5千円  
東部地区の換地処分を実施
- ・ 向洋駅周辺青崎土地区画整理（P82） 1億7,231万9千円  
宅地整地工事、建物の移転補償など
- ・ 西風新都の都市づくりの推進（P83） 6億5,653万3千円  
ひろしま西風新都都市づくりの全体計画の見直し、西風新都環状線の整備（石内東工区の整備、善當寺工区・暫定整備の予備設計、梶毛南工区の計画検討）など
- ◎ 沼田パーキングエリアへのスマートインターチェンジの設置  
検討（P98） 12万8千円  
山陽自動車道沼田パーキングエリアへのスマートインターチェンジの設置を検討するための地区協議会を設置
- ◎ スマートコミュニティの推進（P51） 75万2千円  
開発事業者や立地企業等と連携し、スマートコミュニティの実現に向けた取組を実施
- ◎ 総合リハビリテーションセンターへのBEMS導入（P50） 1,620万円  
エネルギー使用量及び経費の削減を目的として、BEMS（エネルギー管理システム）を導入

## 3 公共交通を中心とした都市内交通の円滑化

- ・ JR可部線の輸送改善事業の推進（P92） 2億3,403万9千円  
可部線の輸送改善に必要な横川駅配線変更工事や電化延伸区間の工事に要する経費の一部負担等
- ・ 広島駅南口広場の再整備等に係る検討（P92）【再掲】 900万円
- ・ 路面電車のLRT化の推進（P93） 6,750万円  
低床路面電車の車両購入費等を補助
- ・ 公共交通体系づくりの基本計画の策定（P94） 1,200万円  
アストラムライン延伸の全体計画の見直しや、公共交通相互の連携強化を目的とした公共交通体系づくりの基本計画を新たに策定
- ・ 白島新駅の整備（P94） 8億1,890万円  
JR山陽本線とアストラムラインを結節する白島新駅を整備
- ・ 西広島駅周辺地区交通結節点整備（P101） 4,900万円  
北口アクセス道路及び北口広場実施設計、南北自由通路基本設計

## 4 都市の内外を結ぶ交通ネットワークの強化

- ・ 広島高速道路の整備（P97,98） 47億2,240万円  
高速3号線（25年度末完成供用予定）、高速5号線、広島南道路等の関連道路を整備
- ・ 国施行道路整備事業負担金（P104） 15億1,900万円  
一般国道2号広島南道路（吉島～観音）、一般国道2号東広島バイパス（中野～瀬野西）、一般国道54号可部バイパス（三入～大林）の25年度末の供用に向けた整備を促進

## 5 自転車都市づくりの推進

- ◎ 自転車走行空間整備計画の見直し（P105） 1,200万円  
車道通行を基本とした自転車ネットワーク路線に見直すための調査・検討を実施
- ◎ 民間活力を活かした駐輪場の整備（P105） 870万円  
民間事業者による路上駐輪場の整備や公共の用に供する駐輪場を整備する者に対する助成を実施
- ◎ 自転車等の放置の防止に関する条例改正に向けた調査（P106） 421万5千円  
駐輪場附置義務の対象拡大について検討するための実態調査を実施

- ⑧ 自転車運転免許制度の導入 (P106) 315万8千円  
市立小学校の児童や自転車通学を行う市立中学校・高等学校の生徒を対象として自転車運転免許制度を導入

## 産業の振興

### 1 活力にあふれる産業の育成

- ⑧ 医療・福祉関連産業の育成 (P56) 1,050万3千円  
広島市立大学の有する技術シーズ(みみスイッチ)を活用し、市内企業、医療機関等との連携による「広島発高齢者見守り支援システム開発プロジェクト」を実施
- ⑧ 新成長ビジネス事業化支援事業 (P56) 2,006万4千円  
新成長ビジネスに関する新製品・新技術を開発している中小企業者に対し、市場テストや事業化戦略の策定に要する経費を補助
- ⑧ ICTと異分野の融合によるイノベーション促進事業 (P57) 250万円  
広島県と共同で、企業、金融機関、大学等が参加するフォーラムを設立し、ICT企業と異分野の企業とのマッチングを支援
- ・ 中小企業金融対策 (P61) 265億5,200万円  
中小企業金融円滑化法の期限到来を踏まえ、同法を利用して返済猶予を受けている中小企業者等に対する借換融資(特例)を新設

### 2 農林水産業の振興

- ⑧ 中山間地域お宝資源掘り起こし事業 (P74) 200万円  
農村資源を活用した新たな観光交流などの農家ビジネスを行うきっかけづくりとなる活動に対する助成を実施
- ⑧ 木質バイオマスエネルギー利用促進事業 (P75) 160万円  
間伐残材等を搬出する森林組合や自治会等に対する助成を実施
- ・ 有害鳥獣対策 (P76, 77) 5,342万5千円  
新たに「集落が自ら取り組む鳥獣被害対策モデル事業」に取り組むとともに、有害鳥獣の駆除・捕獲に対する報償金等を増額

### 3 近隣市町との連携

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進 (P3) 566万5千円  
“神楽”と“食と酒”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など

## 観光の振興

### 1 観光プログラムの開発と充実

- ・ 全国菓子大博覧会の開催支援 (P59) 5,000万円
- ⑧ 広島県デスティネーションキャンペーン二次交通整備促進事業 (P65) 373万5千円  
25年7～9月のデスティネーションキャンペーンに向けた神楽の定期公演を行う湯来ロッジへのシャトルバス運行や広島湾周遊航路の運航
- ⑧ 広島神楽振興事業 (P65) 180万円  
夜神楽の公演・ホテル等への出張公演が可能な神楽団の情報提供
- ⑧ 広島城観光振興事業 (P66) 400万円  
二の丸を活用したイベントの提案を募集し、優秀な提案を行った事業者により事業を展開
- ・ 広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会事業 (P66) 198万円  
構成市町を拡大するとともに、地域内の周遊ルートの企画を募集し、商品を開発

- ・ 松山市との広域連携の促進 (P66) 31万2千円  
「瀬戸内・松山ツーリズム推進会議」を中心とした共同プロモーション活動等を実施
- ・ 地域の魅力や特色を活かしたまち歩きの観光メニュー化 (P67) 89万2千円  
ボランティアガイド団体が作るまち歩きコースを取りまとめ、ホームページ等で情報発信する。
- ・ 修学旅行誘致活性化事業 (P67) 1,289万円  
体験型修学旅行の実施に向けたメニューの開発検討や全国ほんもの体験フォーラム in 広島・山口の開催

## 2 来広者への「おもてなし」

### (1) ごみのないまちづくり

- ・ 市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進 (P54) 6,701万円  
クリーンボランティア支援、まちの美化に関する里親制度等によるボランティア清掃の促進
- ・ 美化推進区域における対策 (P54, 55) 7,834万4千円  
新たに設置する美化推進チームによるボランティア清掃の支援、灰皿・ごみ容器の撤去と分別できるごみ容器の設置及びたばこ事業者による喫煙所の整備
- ・ 不法投棄ごみの解消に向けた取組 (P55) 3,261万1千円  
市街地周辺地域の不法投棄ごみの撤去や不法投棄防止パトロール等を実施
- ・ 美化啓発活動の実施 (P55) 523万5千円  
散乱ごみ追放キャンペーンの実施や学校における環境美化教育の推進など

### (2) 花と緑の広島づくりの推進

- ・ 広島交響楽団等による花と音楽のイベント (P10) 887万2千円  
花の飾り付けや多様な選曲により、市民が季節を感じることのできるクラシックコンサートを開催
- ◎ 四季の花プランターの設置 (P86) 736万8千円  
「おもてなしの観光」の重点地区を中心に、市民や企業の協力を得て、幹線道路や公園等にプランターを設置
- ◎ 地域における花と緑のまちづくり活動の促進 (P86) 225万円  
道路、公園等公共空間で花と緑のまちづくりを主体的かつ継続的に行っている地域団体に対する種子等の資材の提供
- ・ 花と緑の広島づくりネットワークの展開 (P86) 75万5千円  
登録団体に対して花壇づくりの支援を行い、花と緑のまちづくりへの気運を醸成

### (3) 美しい都市空間の形成

- ・ 景観行政の推進 (P78) 719万9千円  
26年度の景観計画の策定に向けた計画案の策定など
- ・ 「水の都ひろしま」づくりの推進 (P73) 3,996万5千円  
京橋川左岸河岸緑地に新たにウッドデッキ等公園施設を整備など
- ・ 平和記念公園整備 (P87) 3,250万円  
老朽化した平和記念公園内のトイレを建替
- ・ 相生通りの石畳歩道改良及び平和大通り照明柱の再塗装等 (P104) 7,900万円

#### (4) ビジターズの受入環境づくり

- ・ 外国人旅行者の受入環境整備
  - (新) 公共施設における無料公衆無線LAN環境の整備 (P68) 295万3千円  
広島市文化交流会館等に屋内型の無料公衆無線LAN環境を整備
- ・ ひろしま街角観光案内所「トラベルパル」の設置 (P69) 526万7千円  
郵便局、飲食店等で観光案内や観光パンフレットの提供等を実施
- (新) 広島ピースホテルネットワークの運営 (P69) 41万9千円  
市内の民間ユースホテル等によるネットワークを構築し、平和学習の場の提供や観光客への情報提供等を実施
- ・ 「広島おもてなしパス」の発行 (P69) 39万円  
路面電車のフリーパスと市内観光施設等の優待券をセットにした「広島おもてなしパス」を発行
- (新) おもてなし満足度調査の実施 (P69) 13万6千円  
観光客に対し、本市のおもてなしに関する満足度調査を実施

### 3 MICEの推進

- (新) 伝統芸能の実演によるおもてなし (P70) 330万円  
誘致した会議等のレセプションへ神楽団等を派遣
- (新) MICE人材の育成 (P70) 39万9千円  
MICE関係の有識者によるMICE推進のための講座を開催

### 4 近隣市町等との連携による広島情報の発信

- ・ インバウンド推進事業 (P71) 1,260万3千円  
フランス・韓国・中国等を対象としたインバウンド商品化事業や旅行者への誘客、PR活動等を実施
- (新) 観光地「広島」への関心度向上 (P72) 402万5千円  
広域都市圏内の観光素材を盛り込んだ観光PR用DVDを作成
- ・ 広島県観光キャンペーンへの参画 (P72) 2,000万円  
県及び県内市町等と連携して広島への観光客誘致や宣伝活動を強力に推進
- ・ 観光ホームページの運営 (P72) 1,383万8千円  
神楽団や神楽イベント等の情報を取りまとめた専用サイトを構築

## **「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組**

### **雇用の促進等**

#### 1 雇用施策への取組

- (新) 広島市雇用対策協定推進会議の運営 (P63) 44万7千円  
広島市雇用対策協定に基づく雇用対策を推進するため、行政、労働者団体、使用者団体の代表者が参加する会議を開催
- (新) 地域で雇用を創出するための研究会の運営 (P63) 66万円  
地域で雇用を創出するための仕組みについて、課題の整理や今後の支援策の企画・立案に向けた研究会を開催

### **保健・医療・福祉の充実**

#### 1 医療提供体制の充実・強化

- (新) 市立病院地方独立行政法人化準備 (P49) 1億5,243万6千円  
26年度からの市立病院の法人化に向け、財務会計システム改修や中期目標策定等の各種準備業務を実施
- (新) 総合リハビリテーションセンターへのBEMS導入 (P50) 【再掲】 1,620万円

## 2 高齢者が安心して暮らせる社会の形成

- ⑧ 高齢者地域支え合いモデル事業 (P27) 1,427万4千円  
様々な地域団体が行っている高齢者の見守りに関する情報を集約し、地域全体で高齢者を支え合う仕組みの構築のためのモデル事業を実施
- ⑧ 買い物等に関する基礎調査 (P30) 934万8千円  
高齢化や過疎化の進んだ地域において、買い物弱者の実態等の把握や支援策を検討するための基礎調査を実施
- ・ 老人クラブ連合会高齢者相互支援・友愛活動事業補助 (P30) 351万7千円  
老人クラブが行う見守り活動の対象を非会員にも拡大することを踏まえ、1単位老人クラブ当たりの活動費を増額
- ⑧ 市民後見人の育成・活用に関する検討会議開催 (P30) 28万9千円

## 3 障害者の自立した生活の支援

- ⑧ 在宅重症心身障害児(者)福祉サービスニーズ調査事業 (P34) 38万円  
重症心身障害児(者)とその家族に一層充実した支援を行うためのニーズ調査等を実施

## 未来を担う子どもの育成

### 1 全ての子どもが健やかに育つための環境づくり

- ⑧ 児童相談所及びこども療育センターの建替え調査 (P42) 49万円  
建替え整備に向け、付加すべき機能、合築の適否、用地選定などの整備内容を検討
- ⑧ 民間児童福祉施設加配職員人件費補助 (P43) 898万1千円  
国の定める配置基準を超えて雇用する職員数等に応じて人件費を補助
- ⑧ 子ども・子育て支援事業計画の策定 (P44) 908万1千円  
子ども・子育て支援事業計画を策定するためのニーズ調査や子どもへのアンケート調査を実施
- ⑧ 民間母子生活支援施設加配職員人件費補助 (P48) 237万6千円  
国の定める配置基準を超えて雇用する職員数に応じて人件費を補助
- ・ 留守家庭子ども会の増設 (P133) 5,649万5千円  
プレハブ教室の増設等により、クラスの大規模化・過密化を改善
- ・ 留守家庭子ども会空調設備整備 (P133) 963万7千円  
冷暖房機について、未整備の専用室に整備

### 2 安心して子どもを生き育てることのできる環境づくり

- ・ 待機児童対策
- ・ 民間保育園整備補助 (P45) 11億7,550万3千円  
新設、増改築、賃貸物件により、9園整備、720人の定員増を図る。
- ・ 私立保育園における一時預かり事業 (P46) 6,242万6千円  
待機児童家庭等の需要に対応するため、月9日を超えた利用を可能とする。
- ⑧ 保育士確保対策事業 (P46) 114万6千円  
保育士合同就職説明会を開催
- ⑧ 保育サービス相談事業 (P46) 2,374万9千円  
多様な保育サービスの情報提供等を行う保育サービスアドバイザーを各区役所に配置

### 3 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

- ⑧ 中等教育学校の新設 (P125) 488万8千円  
安佐北中学校・高等学校について、中高一貫教育の一層の充実を図るため、26年4月に中等教育学校へ移行

- ・ いじめに関する総合対策
  - ① 「みんなで語ろう！心の参観日」の実施（P126） 280万8千円  
各学校において外部講師による道徳授業を公開し、児童・生徒や保護者等が意見交換を実施
  - まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施（P126） 299万1千円  
学校と家庭・地域の連携による教育の充実・強化を図るため、モデル校にコーディネーターを配置
  - 「青少年からのメッセージ」募集・活用（P127） 59万8千円  
いじめ問題を題材とした作文等の募集・配布
  - ② 小学校の生徒指導体制の強化（P127） 2,588万5千円  
生徒指導主事がこれまで以上に役割を果たすことができるよう、補助するための非常勤職員を配置
  - スクールカウンセラーの配置（P127） 2億1,158万8千円  
児童・生徒、保護者等のカウンセリングを行うスクールカウンセラーの配置を拡充
  - スクールソーシャルワーカーの配置（P128） 2,298万4千円  
問題を抱える児童・生徒の支援を行うスクールソーシャルワーカーを増員
  - スクールサポート指導員の配置（P128） 1,300万9千円  
問題行動を起こす児童・生徒を支援するスクールサポート指導員を増員
  - ③ ネットパトロールの実施（P128） 49万1千円  
ネット上のいじめの早期発見・早期対応を図るため、ネットパトロールを実施
  - ④ 小学校生徒指導主事の集中研修（P128） 124万5千円  
全小学校の生徒指導主事を対象に集中研修を実施
  - ⑤ 教育システムの構築（P129） 1億2,828万1千円  
学齢簿、就学援助等の業務に係る事務処理システムを構築

## スポーツ・文化芸術の振興

### 1 スポーツの振興

- ・ 中央庭球場の改修（P11） 240万円  
クレー（土）コートから砂入り人工芝への全面改修に向けた実施設計
- ・ 沼田高等学校寮建設（P122） 4億3,600万円  
沼田高等学校体育コース在籍生徒のための寮の建設

### 2 文化芸術の振興

- ・ 広島交響楽団等による花と音楽のイベント（P10）【再掲】 887万2千円
- ・ 「平和のタベコンサート」の開催（P10） 484万3千円  
平和への思いを共有するため、オーケストラによる演奏会を開催
- ・ 大邱広域市からの芸術団の受入れ（P11） 128万7千円  
フラワーフェスティバルへの参加など大邱広域市から芸術団を受入れ
- ・ ハノーバー市姉妹都市提携30周年記念事業（P11） 871万9千円  
本市から芸術団を派遣及びハノーバー市から芸術団を受入れ

## 安全・安心に暮らせる生活環境の整備

### 1 地域の実情に応じた市民主体のまちづくり

- ① 区役所窓口環境改善事業（P2） 892万1千円  
分かりやすいサイン、利用しやすいレイアウトにする窓口環境の改善計画を策定

- ⑧ 区政運営調整費（P2） 400万円  
市民のニーズを踏まえ、緊急に実施する必要が生じた事業について、迅速かつ柔軟に対応できる予算を措置
- ⑨ 住宅団地の活性化に関する検討（P3） 777万円  
住宅団地の活性化に向けた対策を取りまとめるため、調査・検討を実施
- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P16～22） 1億円  
住民との対話等を踏まえ、区役所が企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力向上に資する住民の主体的・継続的な活動を支援

## 2 犯罪の起こりにくいまちづくり

- ⑩ デートDV防止対策（P14） 49万円  
交際相手からの暴力（デートDV）の防止に関するパンフレットを市内の高校生等に配付

## 3 災害に強く安心して生活できるまちづくり

- ・ 区役所庁舎の耐震化（P2） 5億7,888万円  
新耐震基準施行前に建設された区役所庁舎の耐震改修等（安佐南・佐伯区）
- ⑪ 情報システムに係る継続・復旧計画の策定（P4） 1,414万4千円  
災害等により情報システムが停止した際の復旧優先順位等を定めた計画を策定
- ・ 東日本大震災を踏まえた防災対策の推進（P113） 1,598万4千円  
大規模災害に備え災害本部の代替機能を安佐南消防署に確保など
- ・ 消防救急デジタル無線の整備（P114） 3,242万8千円  
他市町と共同で整備する消防救急デジタル無線の実施設計
- ・ 防災行政無線（移動系）の更新整備（P114） 1億6,174万1千円  
移動無線機を市役所、区役所、生活避難場所などに配備
- ⑫ 救急活動の強化（P114） 180万円  
消防隊が救急隊に先着して救命活動を行う際に必要なAEDを配備
- ・ 消防航空隊基地移転整備（P115） 5億276万2千円  
広島ヘリポート内に消防航空隊基地を移転整備
- ・ 第42回全国消防救助技術大会の開催（P118） 1,700万1千円  
消防救助技術を競う全国大会を旧広島市民球場跡地等で開催
- ・ 校舎等耐震化対策（P120～123） 32億2,927万円  
補強工事立案・評価：43校（小27、中7、高2、幼7）  
実施設計：33校（小18、中10、高1、幼4）  
補強工事：20校（小14、中5、高1）  
改築工事：2校（小1、幼1）

## 4 生活環境への優しさが行き届いたまちづくり

- ⑬ 動物管理センター動物愛護推進事業（P25） 473万6千円  
犬ねこにしつけ等を行うスペースを新設し、動物ふれあい活動、しつけ方教室等を実施
- ・ 恵下埋立地（仮称）整備（P53） 7億5,727万4千円  
廃棄物の適正処理体制を確保するため、新たな埋立地を整備
- ⑭ 市営住宅ストック有効活用計画の見直し（P89） 500万円  
長期的視点に立った市営住宅の目標戸数の設定及びそれに向けた再編・集約化方策を検討し、現在の計画を見直し
- ・ 京橋会館の更新（P90） 2億7,016万円  
市街地再開発事業による更新
- ・ 吉島住宅の更新（P90） 5,266万2千円  
PFI事業により市営住宅の建替と余剰地の活用を一体的に実施



## 「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

### 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

- ・ 第8回平和市長会議総会の開催（P5） 5,000万円
- ⑨ 国連ウィーン事務所での原爆展の常設（P6） 303万円  
長崎市と共同で、ニューヨーク国連本部、ジュネーブ欧州国連本部に  
続き、国連ウィーン事務所においても、被爆資料等の常設展示を実施

### 「迎える平和」の推進

- ⑨ NPDI（軍縮・不拡散イニシアティブ）外相会合の開催支援（P5） 400万円  
NPDI外相会合に向けた機運の醸成を図るとともに、各国大使館等  
の事前視察を支援
- ・ 平和記念資料館再整備事業（P7） 4,305万9千円  
常設展示の全面的な更新を行うとともに、老朽化している建物の改修  
を実施
- ・ 折り鶴に託された思いを昇華させるための取組の推進（P8） 366万5千円  
折り鶴に託された思いの昇華に取り組む市民や民間団体等への折り鶴  
の配付など